

Constriction Knot と 粉屋結び



ものを束ねたり、袋の口を綴じたり、土嚢を作るときなどに使える結び方です。同じように見えますが少し異なります。Constriction Knotの方がしっかり締まりますが解き辛いです。粉屋結びは左の端を手間に引くと容易に解くことができます。



共に巻き結びの変化形ですが、構造を比較すると面白いと思います。



粉屋結びのやり方については別掲をご覧ください。Constriction Knotは上の写真のように巻き結びをするときのコードの入る場所が異なります。輪の重なりの下を潜ることになります。